



□ 入間川と荒川の合流付近

奥秩父の甲武信岳に源を発する荒川は、延長が169kmという県内最大の河川。現在の流れは寛永年間(1624～44)に関東郡代伊那備前守忠治による瀬替えて、吉野川、市野川を経て元の入間川に導かれてからのもの。上江橋南の合流点付近は川巾も広くなり、両河川が絡み合う雄大な姿を見せてくれる。